

エンジンオイルの交換手順

エンジンオイル交換手順①

【オイル交換】

汚れたオイルをチェンジャーを使って抜き取ります。



エンジンオイル交換手順②

【フラッシング作業(洗浄)】

古いオイルを抜いた後、洗浄用のオイルでエンジン内部をキレイにします。



エンジンオイル交換手順③

【オイルフィルター(エレメント)の交換】

【新品】

【使用済】



エンジンオイル交換手順④

【新油補充と量の確認】

新しいエンジンオイルを入れて量を確認します。



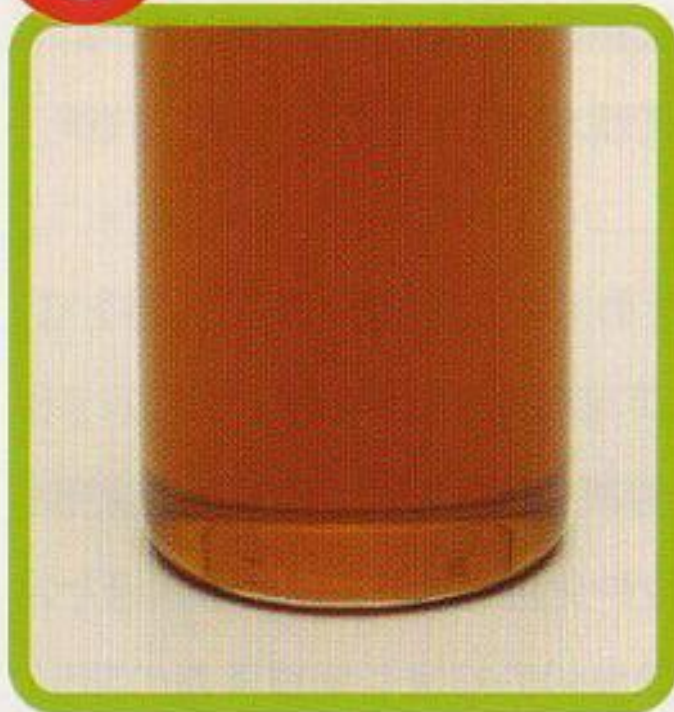
エンジンオイルとは？

エンジンオイルは定期的に変換しましょう。

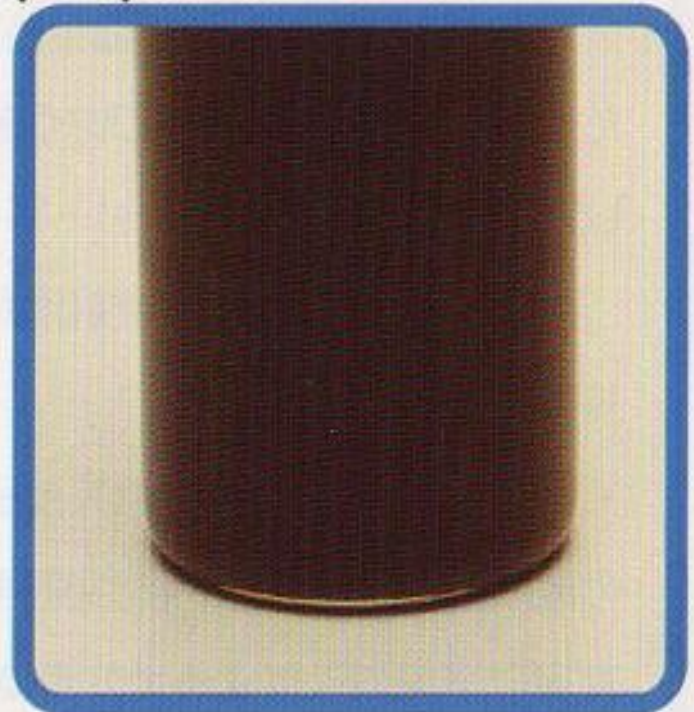
エンジン・オイル



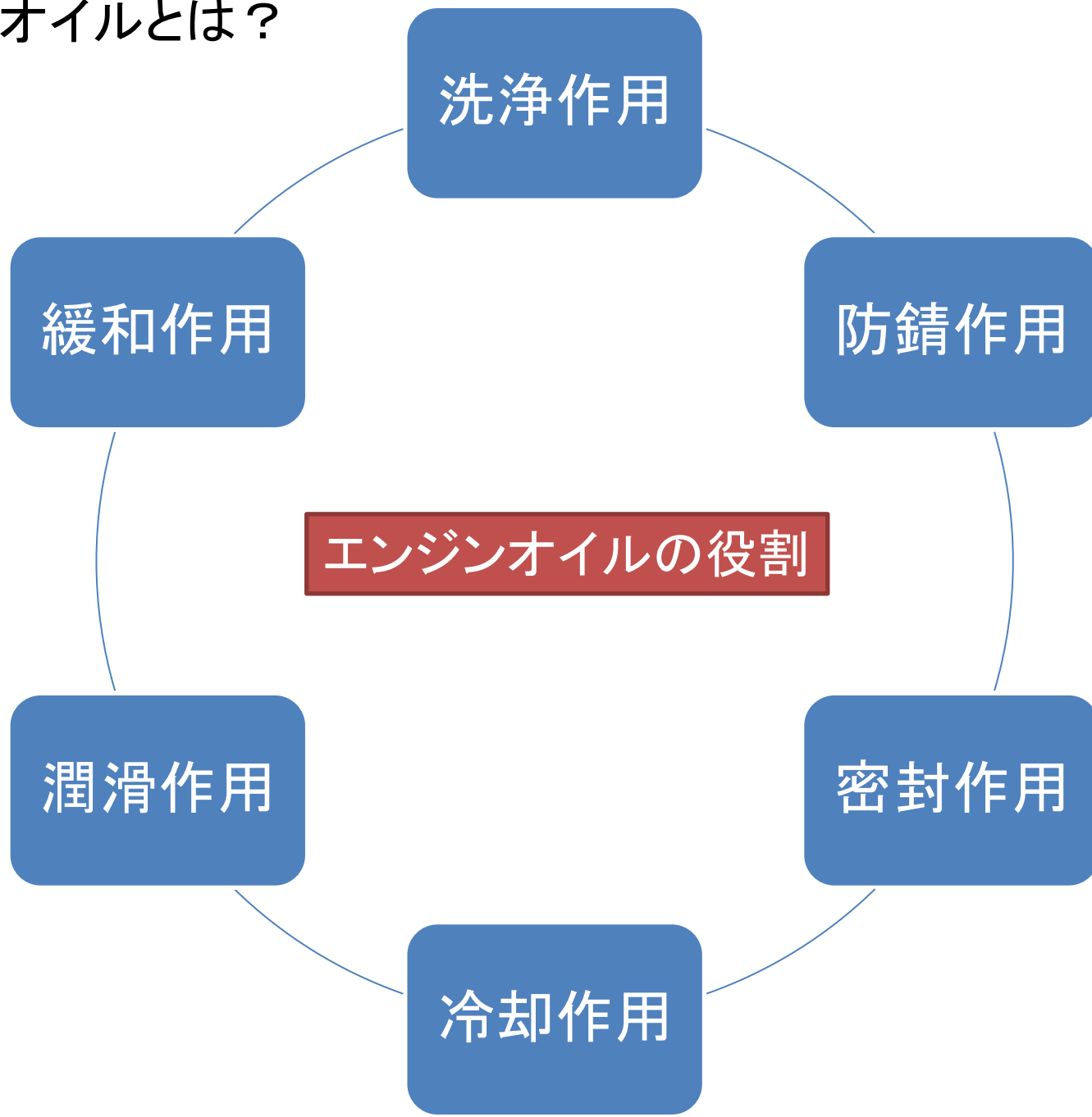
新品です！



こうなる前に**交換!**



エンジンオイルとは？



洗淨作用



不完全燃焼により溜まったカーボンやスラッジを洗い流してキレイにし、エンジンに悪影響を与えないようにしている。

潤滑作用



動きをスムーズにすることでフリクション・ロス(摩擦抵抗によるエネルギーの損失)を防ぎ、効率の良い運動を可能にしている。

緩和作用



金属パーツの表面に被膜を作ることによって摩擦を抑え、パーツの損傷やクリアランス(パーツ間のすき間)の増大を防いでいる。

防錆作用



燃焼によってシリンダー内に発生した水分や酸性物質からエンジンを保護。錆の発生や腐蝕を防いでいる。

冷却作用



燃焼にさらされて高温になるシリンダーやピストンを、循環するオイルによって冷やしている。

密封作用



シリンダーとピストンの間に入り込んで密封。圧縮ガスが逃げないようにして、パワーの損失を防いでいる。

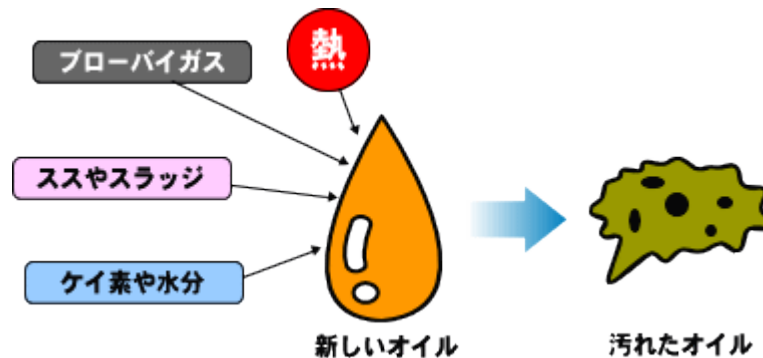
エンジンオイルQ & A

Q,エンジンオイルは何故劣化するのか？

A

・エンジンオイルは使用するにつれて「すす・酸化物」「熱」「ブローバイガスの混入」などによって、とても汚れ、劣化していきます。また使用していなくても空気に触れることによって酸化し劣化します。

・「油温」があります。エンジンオイルの温度は高すぎても低すぎても良くありません。適正温度はおおよそ90°C~120°Cとされています。渋滞や高速走行などで油温が上がり過ぎることや、逆に近所までの買い物や送り迎えで油温が低すぎる状況は、エンジンオイルの性能を劣化させる大きな原因です。



エンジンオイルQ & A

Q,劣化したままだとどうなるの？

A エンジンオイルの役割の「潤滑」「密封」「冷却」「洗浄」「防錆」「緩和」の効果も低下し、エンジンオイル本来の性能が発揮できなくなっていきます。その為オイル交換が必要になります。



エンジンオイルQ & A



Q,エンジンオイルの交換時期は？

最近ではエコカーの普及によりオイルの役割も、よりシビアになってきています。オイルのグレード・交換時期はお車の取扱説明書に記載されていますのでご参照ください。

ただ、ご注意頂きたいのは取扱説明書に明記されている走行状態は一定の速度で平坦な道路を走った場合です。

都会にお住まいの場合、信号や渋滞によるストップ&ゴーの繰り返しが多かったり、送迎やお買い物でエンジンが温まる前にエンジンを止めるような使い方をされているのが、一番エンジンに負担がかかります。

このような使い方の場合には記載されている交換時期より早めの交換をお勧めしています。また、あまり乗らない方でも、オイル自体が酸化してしまいますので、6カ月ごとの交換をお勧めしています。

コスモ石油エンジンオイルラインナップ(ガソリン車用)



車の性能をフルに発揮する100%化学合成油。高級輸入車、高級国産車に適合した最高級オイル。



過酷な走行条件下でも、優れた耐久性、耐摩耗性を発揮。スポーツ車、ヨーロッパ車、ターボ車に適合したタフなオイル。



環境・省燃費基準が最も厳しい最先端の規格をクリア。優れた耐摩耗性と省燃費性を両立させた次世代型の最高級オイル。

コスモ石油エンジンオイルラインナップ(ガソリン車用)



最も厳しい環境・省燃費基準をクリア。5W-20推奨の低排出ガス車、省燃費車に適合した次世代型最高級オイル。



さまざまな走行環境で快適な走りを実現。省燃費車を含め、あらゆる車に適合した経済的なオールラウンドオイル。



最新のガソリンエンジンオイル基準「API規格SM」を取得。全ての車に適合した高性能オイル。